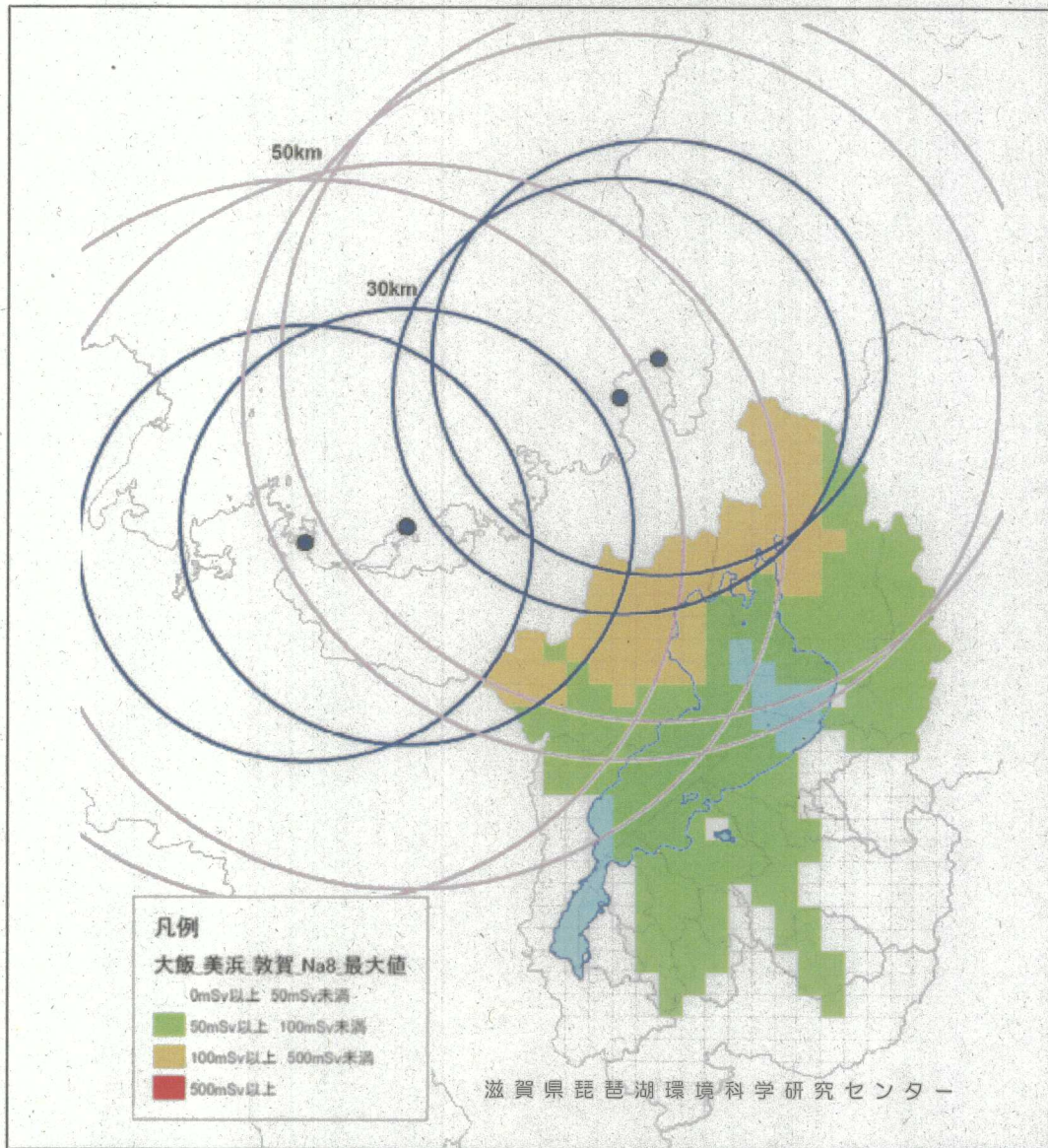


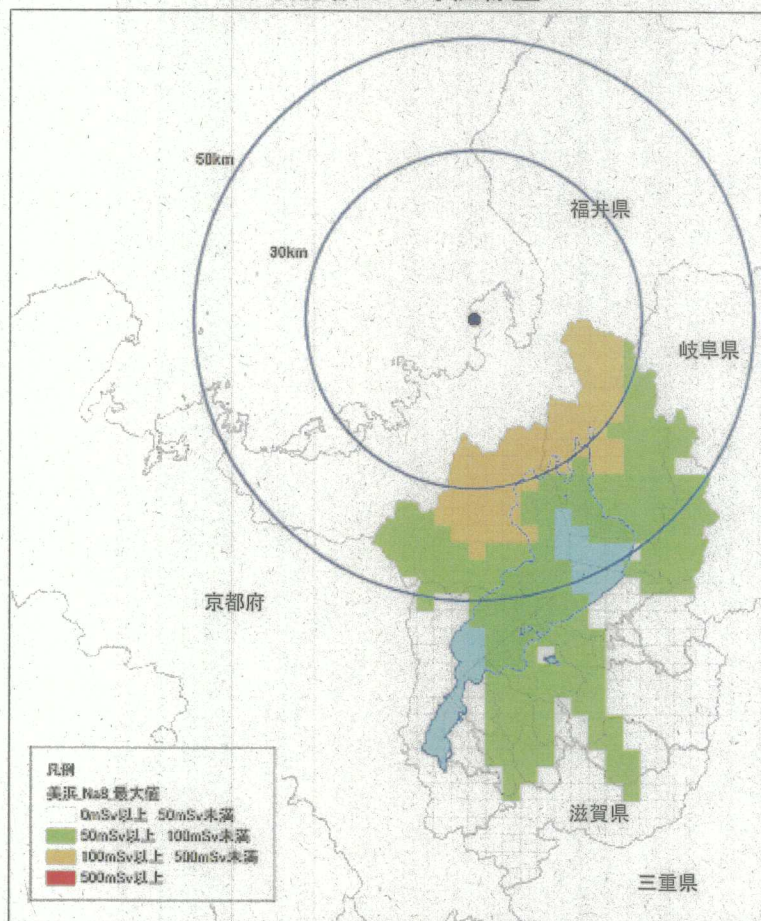
放射性物質拡散予測結果（甲状腺被ばく等価線量）



予測の前提条件

- ① 放出量：ヨウ素 2.4×10^{16} Bq
- ② 放出時間：6 時間
- ③ 排出高さ：第3 層（約44m～73m）
- ④ 放出想定発電所：日本原子力発電(株)敦賀発電所、関西電力(株)美浜発電所、
関西電力(株)大飯発電所、関西電力(株)高浜発電所
- ⑤ シミュレーション日の選定：2010 年のアメダスのデータを基に、滋賀県に影響が大きくなると考えられる日を選定
- ⑥ 積算線量の計算方法：第1層の濃度を用いて計算を行い、1 時間ごとの被ばく線量を計算し、24 時間分を積算。
- ⑦ 滞在時間：屋外8 時間、屋内16 時間
- ⑧ 図示方法：美浜60ケース、大飯36ケース、敦賀、高浜各5ケース分のシミュレーション結果から最高値となる区域の分布を示す。

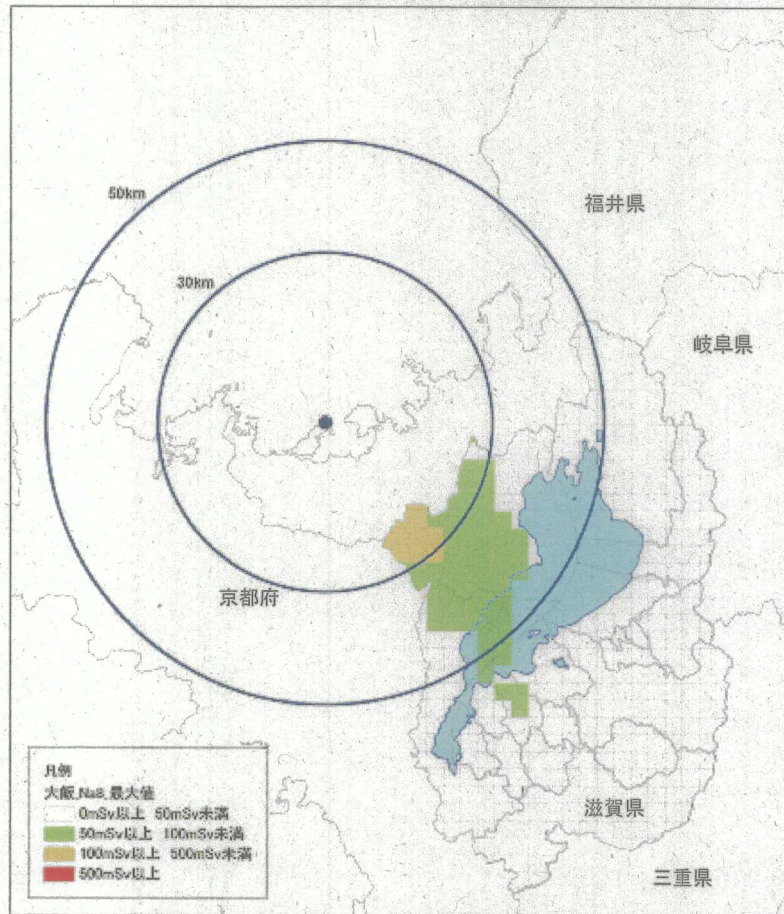
大気シミュレーションモデルによる放射性物質拡散予測
 最高濃度分布図（美浜発電所）
 甲状腺被ばく等価線量



拡散予測前提条件

- ① 放出量 : ヨウ素 $2.4 \times 10^{16} \text{Bq}$
 (福島第一原子力発電所 3月15日7時~17時の推定放出量は $2.2 \times 10^{16} \text{Bq}$)
- ② 放出時間 : 6時間
- ③ 排出高さ : 第3層 (約44m~73m)
- ④ 放出想定発電所 : 関西電力美浜発電所
- ⑤ シミュレーション日の選定方法 :
 2010年のアメダスのデータを基に、滋賀県に影響が大きくなると考えられる日を設定する。
 選定方法は以下に示す。
 - ・北の風 (西北西~東北東) が長時間になる日
 - ・風速が緩やかな日
 上記にあてはまる日を1か月に5日 (年間60日) 抽出し、美浜発電所からの拡散のシミュレーションを行った。
- ⑥ 積算線量の計算方法 :
 第1層の濃度を用いて計算を行い、1時間ごとの被ばく線量を計算し、24時間分を積算。
- ⑦ 屋外・屋内滞在時間 : 屋外8時間 屋内16時間
- ⑧ 図示方法 : 60ケース分のシミュレーション結果から、最高濃度となる区域の分布を示した。
 (他府県は除く)

大気シミュレーションモデルによる放射性物質拡散予測
 最高濃度分布図（大飯発電所）
 甲状腺被ばく等価線量



拡散予測前提条件

① 放出量 : ヨウ素 2.4×10^{16} Bq
 (福島第一原子力発電所 3月15日7時~17時の推定放出量は 2.2×10^{16} Bq)

② 放出時間 : 6時間

③ 排出高さ : 第3層 (約44m~73m)

④ 放出想定発電所 : 関西電力大飯発電所

⑤ シミュレーション日の選定方法 :

2010年のアメダスのデータを基に、滋賀県に影響が大きくなると考えられる日を設定する。
 選定方法は以下に示す。

- ・北の風(西北西~東北東)が長時間になる日
- ・風速が緩やかな日

上記にあてはまる日を1か月に5日(年間60日)抽出し、さらに抽出した日から滋賀県に影響が大きい日を1か月に3日(年間36日)抽出し大飯発電所からの拡散のシミュレーションを行った。

⑥ 積算線量の計算方法 :

第1層の濃度を用いて計算を行い、1時間ごとの被ばく線量を計算し、24時間分を積算。

⑦ 屋外・屋内滞在時間 : 屋外8時間 屋内16時間

⑧ 図示方法 : 36ケースのシミュレーション結果から、最高濃度となる区域の分布を示した。
 (他府県は除く)。